

NMC News



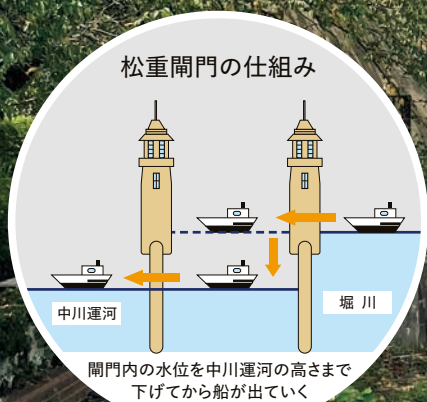
独立行政法人 国立病院機構 名古屋医療センター広報誌

No.123

2025年3月号

TAKE FREE

ご自由にお取り下さい



写真：松重閘門(まつしげこうもん) 中川運河と堀川を結ぶ通船路閘門として、1930年に建設陸上輸送の発達により船の利用が減少し、1976年に閉鎖。1986年、名古屋市指定有形文化財に指定。／名古屋市中川区山王

巻頭言 「春ばて? ～春への想い～」 看護部長 太田郁子

2p

ドクターよもやま話 自動運転 外科医長 服部正嗣

3p

職場紹介 CRC室／中3階病棟

4p

トピックス 名古屋医療センター医療連携交流会の開催について

5p

医療最前線 95-95-95ってなんだ? ～日本のHIVケアカスケードについて～ 感染症内科医師 今橋真弓

6p

連携医療機関紹介 北医療生活協同組合 北病院

7p

発行責任者：広報委員長 近藤隆久

電話番号：TEL.052-951-1111(代表) FAX.052-951-0664

発行日：令和7年3月1日

発行所：〒460-0001 名古屋市中区三の丸4-1-1

名古屋医療センターホームページ：<https://nagoya.hosp.go.jp/>



巻頭言

太田 郁子

看護部長

「春ばて？〜春への想い〜」

弥生三月、桜の蕾も膨らんで、新たな旅立ちや新たな出会いの予感に胸が高鳴る季節です。また、春の気候は寝心地が素晴らしく良くて、どれだけでも眠ってしまう、「春眠暁を覚えず」の季節の入り口でもあります。そして、日中はぽかぽかとして体に優しい気候で素晴らしいことばかり、と思うのですが、実は‘春ばて’という状態に陥りやすいのだとか。夏バテは知っていますが、‘春ばて’だなんて、皆さんはご存知でしたか？

春ばてとは春にだるい、頭痛がするなどの体調不良のことで、「春の自立神経の乱れ」を指すようです。春の気候は寒暖差が激しいので人の身体は緊張状態に陥りやすく、いわゆる交感神経優位となって疲労が蓄積されやすくなります。その結果、体が冷える、胃腸の働きが低下する、などの症状が出るのです。また、この時期は進学や就職、転勤など生活環境の変化によって緊張しやすくストレスが蓄積しやすいため、更に自律神経が乱れやすくなるという悪循環に陥ってしまうのです。では、どうしたらばてずに済むのでしょうか。調べてみると①バランス良い食事②適度な運動③気温差への対策④良質な睡眠をとることが予防対策になるそうですので備えて頂くと宜しいのではないのでしょうか。しかし対策をとらねば、と思うあまりストレスになっては論外ですので、できる範囲で実践することをお勧めします。緊張を解く意味でゆっくりとした腹式呼吸も有効です。その他に私見ですが、緊張を解きほぐす意味で大いに笑ってみる、自分の機嫌を自分でと

ってみる等、楽しく実践できると良いのではと思います。

最後に私の春についての想いを記します。よろしければ最後までお付き合いください。

若手の看護師だった頃、春になると夜勤で迎える早朝5時頃がとても好きでした。窓から少し肌寒いくらいの澄んだ空気が流れ、とても気持ち良く体が軽く感じる時間。また、職場は街中にありながらも鶯のさえずりが聞こえ、最初は「ほきょ・・・ほきょ」と不器用に鳴いていたのに、日毎に上達して、ホーホケキョ。思わず「あ、おめでとう！鳴けたね！」と、声の主に賛辞を贈りました。遂には谷渡りが聞こえると、春を奏でる鶯の囀りに確かな成長を感じてやる気が出ました。また、春と言えば染井吉野です。満開の桜を見上げ、花吹雪を楽しみ、やがて現れる新緑に目を奪われながら、美味しい桜餅とお茶を頂いて過ごせる春は素晴らしい季節だと思います。春ばてに負けず、皆様もそれぞれの春をお楽しみ頂けますように。



ドクター よもやま話



服部 正嗣

外科医長

自動運転

先日、機会をいただいてサンフランシスコを訪れた時のことです。ホテルから5kmほど離れたレストランへ向かおうと、ホテル前に駐車していたタクシーに声をかけると、体格のよい運転手が「55ドル」と告げてきました。少し高いと感じましたが、仕方なく乗車し、荒っぽい運転で目的地に到着した時には少しぐったりしていました。食事を終えて帰路につく際、デジタルネイティブの後輩が自動運転タクシーを呼ぼうと提案しました。アプリで呼び出すと、3分ほどで無人のタクシーが普通のタクシーのように横付けされました。乗り込んでシートベルトを締め、出発ボタンを押すと、無人の運転席のハンドルがくるくる回り、車線変更や信号待ちや右折・左折を危なげなくスムーズにこなし、滑らかにホテルまで送り届けてくれました。料金はわずか12ドル。まるで映画のような体験でした。それ以来、自動運転タクシーがサンフランシスコの街を走るのを見るだけで楽しい気分になり、何度も利用することになりました。

万が一事故が起きた場合、責任は車両メーカーや運営会社にあり、保険も整備されており、州ごとに法整備も進んでいるようです。そして、普及すれば運転手が職を失うことになるため、強い抵抗があるのは当然のことと理解されます。帰国後、妻にその話をすると、「そんな自動運転タクシーなんて怖くて乗れない」と言われました。が、私にとっては、荒っぽい運転手の方がよほど怖いと感じられました。

昨年末、当院に新しい手術支援ロボットが導入されました。世間にはさらに進んだ機種も登場していますが、手術が完全に自動運転で行われる予定は今のところはありません。技術的な課題や、トラブル時の責任問題など、法的、倫理的なハードルも高いことは容易に想像できます。しかし、自動車の運転が夢のような自動化を実現している今、手術の世界でも同様の変革が起こる日は案外近いのかもしれません。その時には、私は潔くその役割を譲る必要があるかもしれないと感じながら、今日も一生懸命取り組んでいこうと思います。

街を走る無人タクシー



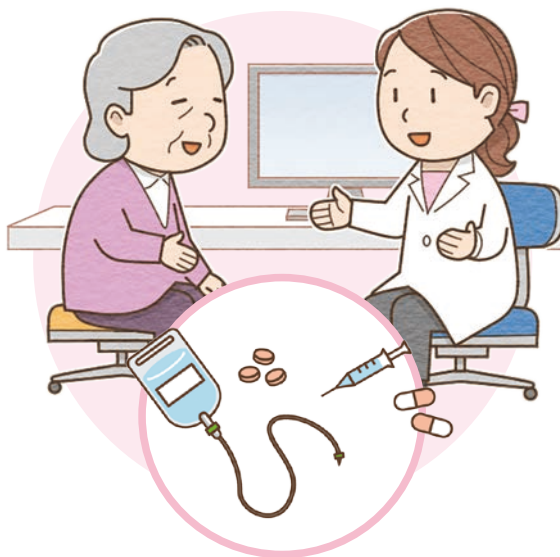
無人の運転席



CRC室

新しいくすりが世の中に出るまでには、くすりの候補となる化合物についての基礎研究や動物実験が行われ、最終的には人で病気の治療に役立つかが調べられます。健康な人や患者さんのご協力を得て、人での効果（有効性）や副作用（安全性）について調べ、国から「くすり」としての承認を得るために行う臨床試験を「治験」といいます。その治験をサポートする職種がCRC（臨床研究コーディネーター）です。

CRCの医療資格は看護師、臨床検査技師、薬剤師とさまざまです。CRCは患者さんの権利と安全を最大限に守るために、治験の説明補助、患者さんのケア、相談窓口を担っています。また、データの信頼性を担保するために、治験毎に定められた手順を確実に実施できるよう、来院・検査等のスケジュール管理、協力部署との調整も行っています。より良い医薬品、治療法を早く世の中に届けたいという患者さんの善意に応えられるよう、質の高い治験に貢献していきます。



中3階病棟

中3階病棟は白血病・悪性リンパ腫・多発性骨髄腫などの血液・造血器疾患の患者様が多く入院しています。治療は初回寛解導入療法をはじめとする化学療法や造血幹細胞移植細胞を行っています。無菌室を10床有し、昨年度の造血幹細胞移植の実績は年間22例、ドナーからの造血幹細胞採取を年間10例行っています。小児科病棟とも連携し小児の移植も受け入れています。毎週水曜日に移植やがんリハビリのカンファレンスを行い、多職種で情報共有に努めています。

治療に伴い嘔気や食思不振になることも多く、患者の状況に合わせて、言語聴覚士や栄養士がタイムリーに関わり、病棟内でカンファレンスを行い、食事内容の調整や補食の検討をチームで行っています。

治療に伴う易感染状態の患者も多く、医療者自身の感染予防行動を病棟スタッフが一丸となって行い、今年度の手指消毒使用量は院内1位を維持し、病棟内でのクラスター発生も起こさず頑張っています。また患者様に対し感染予防行動の教育的関わりを行い、患者様がセルフコントロールできるよう支援しています。



名古屋医療センター医療連携交流会の開催について

令和7年2月1日（土）にメルパルク NAGOYAにて、当院主催の医療連携交流会を開催しました。本交流会は、地域の医療機関の医師や看護職員、訪問看護ステーションの職員などの方々と交流を深め、より良い医療を提供できるようにとの趣旨で開催しております。

第一部の講演会は、二題行いまして、一題目は当院の前澤聡手術部長による「標準治療としての機能外科手術－パーキンソン病、振戦、ジストニアに対して」と題して、パーキンソン病、振戦、ジストニアに対する治療について、手術による影響など、動画も交えてご講演いただきました。動画では手術により病気の影響がなくなる様子などもあり、会場では驚く声も聞こえました。

二題目は、山田高彰渉外部長による「今どきの心不全診療」をテーマとして題して、患者数が増加している心不全の診療に関してご講演いただきました。当院での心不全診療の取組や地域の医療機関との連携についてもご説明いただき、地域連携の重要性を再認識できました。

また、第二部の懇親会では、地域の医療機関の皆様との顔の見える関係づくりを再構築する趣旨で意見交換を行い、直接対面でお話することで連携をより深める事が出来ました。

今後とも、地域の医療機関の皆様との連携を深め、より良い医療を提供できるように努めて参りますのでよろしくお願いいたします。



小寺院長による開会挨拶



前澤手術部長



山田渉外部長



医療最前線



今橋真弓

感染症内科医師

95-95-95ってなんだ？日本のHIVケアカスケードについて

「95-95-95」って聞くと自分の中学生の時の英語・数学・国語のテストの点を思い出す方もいるかもしれません。ちなみに私は「95-95-95」と聞いたら1辺が9cm5mmの立方体の方が身近です。

HIV診療の世界では実はこの数字はよく知られているもので、国連エイズ合同計画（UNAIDS）が提唱したHIVケアカスケードのゴールを端的に示したものです。1) HIV感染者の95%以上が診断を受け感染を自覚し、2) 診断を受けた感染者の95%以上が治療を受けて、3) 治療中の感染者の95%以上で血中ウイルス量を抑制することでHIV感染者数を減らしているという意味です。もともとは2014年に「90-90-90」から始まりました。

2022年にUNAIDSから出された世界のHIVケアカスケードは1) 診断を受けてHIV感染を自覚している人は感染している人の85%、2) 診断を受けた人の88%が治療を受けて、3) 治療を受けた人の90%が血中ウイルス量を抑制できているそうです⁽¹⁾。2025年に出された報告⁽²⁾にある日本の最新の成績はというと、3番目のウイルス量抑制率は治療を受けた人の99.6%が達成しています。これは非常に高い数字で、日本全体の医療体制の充実と毎日治療に向き合う患者さんたちの努力の賜物です。

しかし、日本のHIVケアカスケードには課題も残されています。2017年の報告⁽³⁾によれば、感染者全体のうち診断を受けている人は85%にとどまっており、残りの15%は自身がHIVに感染していることに気づいていません。

HIV感染症は未だ完治は困難ですが、HIV陽性者とHIV陰性者の寿命の差は9年前後と徐々に縮まっています⁽⁴⁾。他方、当科でエイズ発症してHIV感染が判明する患者さんは新規未治療患者さんの30%～40%とこの割合は毎年ほぼ変わりません。

感染を知るには採血の検査が必要です。当院ではiTesting@Aichi&NMCという名前で平日毎日13時～15時でHIVと梅毒の検査を開催しています。予約は不要で、匿名で検査を受けることができ、検査費用は980円（2025年1月時点）です。結果は検査日当日の19時からウェブサイト上で自分の好きな時間に好きな場所で確認することができます。また検査イベントとしてiTesting@Nagoyaを年3回行っています。

HIVは適切な治療を受けることで十分にコントロール可能な病気です。感染に早く気づくことが、治療への第一歩となります。ぜひ検査を受け、自分自身のHIVステータスを確認するきっかけにしてください。

【参考文献】

- (1) Understanding measures of progress towards the 95-95-95 HIV testing, treatment and viral suppression targets
https://www.unaids.org/sites/default/files/media_asset/progress-towards-95-95-95_en.pdf
- (2) PLoS One. 2025 Jan 27;20(1):e0317655.
- (3) PLoS One. 2017 Mar 20;12(3):e0174360.
- (4) JAMA Network Open. 2020;3(6):e207954





北医療生活協同組合 北病院



当院は、愛知県名古屋市北区上飯田南町にある医療生協の病院です。

「もしもの時、安心してかかれる医療機関がほしい」「健康で長生きしたい」という願いから、1966年、医療生協の診療所として上飯田診療所を設立しました。地域の方の思いとともに変化を遂げ、2014年7月には、現在の場所に新築移転しました。

当院の入院機能は1病棟52床（一般病床12床・地域包括ケア40床）からなり、名古屋医療センターさまはじめ、連携させていただいています医療機関さまより転院されて見えた患者さまに、退院後の生活を見据えたりハビリや療養などの退院支援に力を入れております。また、差額ベッド代は徴収していませんので経済的に困難を抱えておられます方にも安心して入院生活を送っていただけるよう、長年取り組んでおります。

2024年10月から、在宅療養される方（訪問診療、訪問看護等の支援を受けている方）を対象に、24時間体制での在宅医療の提供に係る積極的役割を担っていこうと、在宅療養支援病院がスタートしました。在宅支援部には、医師・看護師・MSWで構成しており看護師は病棟看護師が在宅も担当し、入院から在宅の切れ目ない支援をさせて頂いております。スタッフ一同その方の療養だけでなく、社会的背景やどう暮らし続けていきたいのか、その思いに寄り添って支援させて頂きたいと、日々邁進してお

ります。また、当院は訪問リハビリもごさいますので活用いただきながら、地域の他事業所さまとの連携のもと患者さまを支援させていただきたいと、思っております。

外来診療につきましては、急性期疾患では、地域のかかりつけ医として、まず診療させていただき、さらなる精査、治療が必要な場合は他の医療機関の専門医を紹介させていただきま

す。また、慢性疾患（糖尿病・高血圧など）治療は、特に力を入れており、重症化させず、元気で生き生きと暮らせるように支援させていただきま



北医療生活協同組合 北病院

院長：森 英一

所在地：〒462-0804 名古屋市北区上飯田南町2-88

電話：052-915-2301

診療科：内科、小児科、整形外科、耳鼻咽喉科、皮膚科、消化器内科、循環器内科、呼吸器内科、神経内科、老年内科、放射線科、リハビリテーション科

診療予約：お電話での当日午前診療のご予約は、8:30から受け付けています。

当日のご来院での受付時間：8:30～17:30

休日：日曜日・祝日

URL：<https://kita-coop.jp>



【外観】

外 来 診 療 担 当 表

令和7年3月1日現在

診 療 科			月	火	水	木	金	
内 科 (2階)	受付 A	消化器内科	1診	平嶋	村山	島田	浦田	恒川
			2診	齋藤	久野	近藤尚	交代制(初診)	宇仁田
			3診	交代制 (初診)	交代制 (初診)	交代制 (初診)	交代制 (再診1・3・5週) 田中(2・4週)	交代制 (初診)
		呼吸器内科	4診	—	—	—	—	—
			5診	佐野	沖	篠原(午前) 鳥居 ^厚 (隔週 午後)	石井(初診)	沖
			6診	鳥居 ^厚	小暮 ^啓 (初診)	小暮 ^啓	北川	小暮 ^啓
			7診	沖/ 篠原(初診)	大濱(午前) 篠原(午後)	佐野(初診)	—	鳥居 ^厚 / 大濱(初診)
			8診	—	—	—	—	—
	受付 B	循環器内科	8診	—	—	ペースメーカー(2・4週)	—	ペースメーカー(1・3週)
			9診	近藤隆	交代制	交代制	近藤隆	細野
			10診	今井	上村	山下	交代制	宮原
		糖尿病・ 内分泌内科	11診	交代制	早川	山田高	山田高	森
			12診	—	—	—	フットケア(2週 午後)	—
			13診	交代制(初診)	交代制(初診)	交代制(初診)	交代制(初診)	交代制(初診)
			14診	丹羽 ^高 (1・3・5週)	交代制	田實	田實	交代制
	受付 C	膠原病内科 リウマチ科	15診	交代制	山田努	山家由	山田努	山家由
			12診	—	—	—	—	梅村(再診)
			17診	高野	高野 (予約のみ)	梅村(午前) 平野(午後)	鈴木	鈴木(午前) 小嶋(午後)
			18診	—	鈴木(午前 初診) 小嶋(午後 再診)	高野	小嶋 (午前 初診)	長谷川貴
		腎臓内科	19診	長谷川 ^貴 (午後)	—	水谷有	—	水谷有 (午前 初診/午後 再診)
			18診	—	—	—	—	—
			19診	—	代務医師(再診)	—	代務医師(再診)	—
	受付 D	脳神経内科	20診	小谷(1・3・5週) 二上(2・4週)	両角	梶田	原田	榊原
			21診	脳浸透かんセンター (小林)	—	脳浸透かんセンター (小林)	曾根(もの忘れ外来) (連携予約のみ)	龍見
22診			梶田	榊原(初診)	龍見(初診)	両角(初診)	原田(初診)	
24診			交代制	—	交代制	岡田	交代制	

腫瘍内科(2階) (化学療法室)	1診	吉田(再診)	加藤(再診)	北川(再診)	大脇(再診)	伊藤
	2診	—	—	猪野	—	佐藤 ^真
	初診	伊藤・大脇	猪野・北川	伊藤・加藤	猪野・伊藤	猪野・大脇
	禁煙外来(2階)	特別診察室	—	当番制 (午後・予約のみ)	—	当番制 (午後・予約のみ)

緩和ケア内科 (2階)	特別診察室	稲田②/ 西堀①	船橋①	船橋① 近藤 ^達 (外科外来)	稲田②/ 西堀①	西堀①
	内視鏡室 (2階)	消化器	島田(当番制)/ 近藤 ^高 /浦田/ 宇仁田/久野	島田(当番制)/ 齋藤/近藤 ^高 / 浦田/宇仁田/ 久野	平嶋/齋藤/ 浦田/宇仁田/ 日比野/久野	島田/平嶋 (当番制)/ 村山/齋藤/ 浦田/近藤 ^高 / 久野
			呼吸器	BF(当番制)	—	TBLB(当番制)

禁煙外来(2階)	特別診療室	—	当番制 (午後・予約のみ)	—	—	当番制 (午後・予約のみ)
緩和ケア内科 (2階)	特別診療室	稲田②/ 西堀①	船橋①	船橋① 近藤建 (外科外来)	稲田②/ 西堀①	西堀①

産婦人科 (3階)	1診	中西	吉田 ^沙	熊澤	熊澤	中西
	2診	稲葉	可世木	稲葉	交代制	吉田 ^沙
	泌尿器科 (3階)	初診	川西	交代制	平林	交代制
専門外来 (3階)		再診	吉野	岩本(1・3・5週)	川西	伊藤
		再診	吉澤	—	岡村	—
		再診	吉澤	—	岡村	—

放射線治療科 (地下1階)	初診・再診	宮川・加藤 ^恵	宮川・加藤 ^恵	宮川・加藤 ^恵	宮川・加藤 ^恵	宮川・加藤 ^恵
	診断	午前	宇佐見・ 安藤 ^嘉	宇佐見・ 安藤 ^嘉	大岩・ 宇佐見	大岩・宇佐見・ 安藤 ^嘉
		午後	宇佐見・安藤 ^嘉 大岩(午後3時～)	大岩・宇佐見・ 安藤 ^嘉	大岩・宇佐見・ 安藤 ^嘉	大岩・宇佐見・ 安藤 ^嘉

※精神科では当面の間、初診患者の受入れを停止しております。						
脳神経外科 (2階)	1診	倉光	高橋	前澤	交代制	須崎
	2診	杉山	松野	江口	—	伊藤真
	3診	安藤遼	—	交代制	—	江口(1・3・5週) 安藤(2・4週)

超音波	検診	午後	—	—	消化器	呼吸器
		午後	—	—	消化器	呼吸器
		午後	—	—	消化器	呼吸器
検診	午後	午後	—	—	消化器	呼吸器
		午後	—	—	消化器	呼吸器
		午後	—	—	消化器	呼吸器

※ストマ外来…火曜1・2・3・4週 ※末梢血管外科は完全予約制(13:30～15:30)となり、リンパ浮腫専門外です。 ※形成外科(13:30～15:30)

◎外来受付時間 〇初診/午前8時30分～午前11時 〇再診/午前8時20分～午前11時
 ◎休診日 土曜、日曜、祝日、年末年始(12/29～1/3)
 ◎担当は都合により予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

独立行政法人 国立病院機構 名古屋医療センター

整形外科 (1階)	1診	家崎	下村	阿部	武藤	長嶺
	2診	長嶺	阿部(午前)	家崎(午前)	—	下村(午前)
	3診	佐藤 ^智 (人工関節)	浅井 (リウマチ)	佐藤 ^智 (リウマチ)	生田 (人工関節)	生田 (リウマチ)
	4診	武藤	大野 (リウマチ 午前) (リウマチ 午後)	小嶋 (リウマチ)	浅井 (人工関節)	小嶋 (リウマチ)
	皮膚科 (3階)	1診	藤城	後藤	藤城	藤城

皮膚科 (3階)	2診	池谷	池谷	竹原	大野	池谷
	3診	加藤	守田	加藤	守田	後藤
	4診	—	—	—	竹原	—
	4診	—	—	—	竹原	—

小児科 (3階)	午前	1診	後藤 ^雅 (循環器)	後藤 ^雅 (循環器)	後藤 ^雅 (循環器)	後藤 ^雅 (循環器)	後藤 ^雅 (循環器)
		2診	堀部 (血液・腫瘍)	堀部 (血液・腫瘍)	服部 (血液・腫瘍)	市川 (血液・腫瘍)	関水 (血液・腫瘍)
		3診	前田 (長期フォロー)	前田 (長期フォロー)	—	—	—
		4診	二村 (一般 初診)	末永 (一般 初診)	交代制 (一般 初診)	交代制 (一般 初診)	田中 (一般 初診)
	午後	1診	木村 (内分泌)月1回 後藤 ^雅 (予防接種)	後藤 ^雅 (予防接種)	—	後藤 ^雅 (予防接種)	金子 (小児外科)月1回 後藤 ^雅 (予防接種)
		2診	堀部 (長期フォロー) 高橋 (カウンセリング)	竹中 (神経)	田中 (アレルギー)	二村 (アレルギー)	末永/ 後藤 ^雅 (乳児健診)
		3診	前田 (長期フォロー)	—	—	前田 (長期フォロー)	高橋 (カウンセリング)
		4診	交代制(一般)	交代制(一般)	交代制(一般)	交代制(一般)	交代制(一般)
	遺伝 診療科 (2階)	特別診察室	—	—	服部 ^浩 田口・河合	—	服部 ^浩 田口・河合
		看護外来	服部 ^浩 田口・河合	—	—	服部 ^浩 田口・河合	—
		看護外来	服部 ^浩 田口・河合	—	—	服部 ^浩 田口・河合	—
		看護外来	服部 ^浩 田口・河合	—	—	服部 ^浩 田口・河合	—

※遺伝診療科及び遺伝カウンセリングは完全予約制です。 ※カウンセリング予約枠:月曜1枠(13:00-14:00)、木曜2枠(13:00-14:00、15:00-16:00)

耳鼻いんこう科 頭頸部外科 (3階)	1診 (初診)	加藤 ^健 ・中田	寺西・神本	森永・神本	竹内 ^佑 ・竹市	加藤 ^健 ・竹市
	2診	森永・神本	森永・竹市	加藤 ^健	中田	中田
	3診	寺西・竹市	竹内 ^佑	竹内 ^佑	加藤 ^健	寺西(1・3・5週) 森永(2・4週)
眼 科 (3階)	めまい・耳鳴り・難聴	—	中田(めまい) 加藤(耳鳴・難聴)	—	横井 (再診13:30-15:30)	—
	1診 (初診)	江口	近澤(1・3・5週) 河合(2・4週)	服部 ^友 (1・3・5週) 中村(2・4週)	岡戸 (1・2・3・4週) 河合(5週)	—
	2診	河合	—	岡戸	中村	—

眼 科 (3階)	3診	—	—	—	—	—
	4診	—	廣瀬	江口	廣瀬	—
	5診	服部 ^友 (1・3・5週) 小口(2・4週) 鳥居(午後)	服部 ^友	鳥居	近澤	—
	6診	吉田 ^統	—	久保田	久保田	—
	1診	中西	吉田 ^沙	熊澤	熊澤	中西
	2診	稲葉	可世木	稲葉	交代制	吉田 ^沙

※木曜の診察は、手術がある場合は1診対応となり、どちらかの医師の診察となります。産褥1ヶ月健診は、金曜日に行います。

泌尿器科 (3階)	初診	川西	交代制	平林	交代制	吉野
	再診	吉野	岩本(1・3・5週)	川西	伊藤	鹿島
	再診	吉澤	—	岡村	—	平林

専門外来 (3階)	1診	笠原	小暮 ^あ (12:00まで) 神田(午後)	今橋 ^真 (14:00まで)	横幕	横幕
	3診	小暮 ^あ (14:00まで)	担当医 (1・3週) 林(2・4週)	担当医 (12:00まで)	小暮 ^あ (12:00まで)	今橋 ^真
	3診	小暮 ^あ (14:00まで)	担当医 (1・3週) 林(2・4週)	担当医 (12:00まで)	小暮 ^あ (12:00まで)	今橋 ^真

歯科口腔外科 (3階)	初診	上嶋	後藤	白井/小田	交代制	成田
	再診	後藤	小田	後藤	交代制	小田
	再診	小田	上嶋	上嶋	—	後藤
	再診	成田	宇佐美	宇佐美	—	上嶋
	再診	白井	成田	—	—	宇佐美
	再診	—	—	—	—	白井

放射線治療科 (地下1階)	初診・再診	宮川・加藤 ^恵	宮川・加藤 ^恵	宮川・加藤 ^恵	宮川・加藤 ^恵	宮川・加藤 ^恵
	診断	午前	宇佐見・ 安藤 ^嘉	宇佐見・ 安藤 ^嘉	大岩・ 宇佐見	大岩・宇佐見・ 安藤 ^嘉
		午後	宇佐見・安藤 ^嘉 大岩(午後3時～)	大岩・宇佐見・ 安藤 ^嘉	大岩・宇佐見・ 安藤 ^嘉	大岩・宇佐見・ 安藤 ^嘉
		午後	—	—	消化器	呼吸器
	X線TV5	午後	—	—	消化器	呼吸器
		午後	—	—	消化器	呼吸器

超音波	検診	午後	—	—	消化器	呼吸器
		午後	—	—	消化器	呼吸器
		午後	—	—	消化器	呼吸器